

## 平成23年度遠野市下水道事業特別会計補正予算（第4号）の要領

第1条「歳入歳出予算の補正」は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ12,021千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ773,514千円とするものです。

当初予算の2.50%の減となります。

第1表「歳入歳出予算の補正」は、歳入では1款316千円は分担金及び負担金の増、3款国庫支出金6,805千円は管路整備費及び災害復旧費の減、4款繰入金5,463千円は人件費の調整、管路工事費及び災害復旧費の減、6款諸収入131千円は延滞金の増、7款市債200千円の減は管路工事費及び災害復旧費の調整に伴うものです。

歳出の主なものは、1款474千円の総務管理費の調整による減、2款4,082千円は管路整備費及び委託料の確定に伴う減で、5款災害復旧費7,465千円の減は、災害復旧費の精算によるものです。

第2条「繰越明許費」は、松崎町蓬田地区の管路整備を翌年度に繰越すものです。

第3条「地方債の補正」は、下水道事業債及び公営企業等災害復旧事業債を減額するものです。